

平成 31 年 1 月 7 日

ブロックチェーン技術を導入した 3D レンダリング用コンピューティングパワーレンディングサービスを AMD 社と共同で開発

株式会社 A.L.I. Technologies

本日、株式会社 A.L.I. Technologies (本社:東京都港区、代表取締役:小松周平/片野大輔、以下「A.L.I.」)は、米国の半導体製造会社であるアドバンスド・マイクロ・デバイセズ (Advanced Micro Devices, Inc.、本社:米国カリフォルニア州、以下、「AMD」)と、ブロックチェーン技術を活用したコンピューティングパワーレンディングサービス「3D レンダリングパワープール」を両社で共同開発することに合意したことを発表いたします。

このサービスは、A.L.I.のエッジコンピューティングシステムと、AMD の高性能レンダリングエンジン「AMD Radeon™ ProRender」を活用することにより、3D レンダリング(※1)をクラウド上で高速かつ安価に実行することを可能にするものです。

具体的には、AMD の Vega テクノロジーに代表される Radeon™ Vega 56 と Vega 64 などの GPU (グラフィック・プロセッシング・ユニット)に A.L.I.のエッジコンピューティングの旗艦システムである自律型分散処理プログラムを実装することによって、クラウド上でのリアルタイムレンダリングを可能にするものとなります。

A.L.I.が提供するこの自律型分散コンピューティングシステムはリアルタイムに必要な GPU タスクを分散処理し、さらに、A.L.I.が持つブロックチェーン技術を活用することによって認証と課金だけでなく IP の管理なども行うことが可能となります。この技術は自動車の自動運転をエッジコンピューティングによって分散処理することで、自動車への GPU 搭載スペースをなくし、コネクティッドカーの確立に貢献できます。

3D レンダリングを必要とするニーズはゲーム業界や映像製作業界においてその多様なサービスの拡張性からグローバルレベルで格段に高まっており、同時に 3D レンダリング技術の利用が高まるとともに、3D レンダリングの市場規模は、2017 年の 131 億ドル(約 1.4 兆円)から、2020 年には 267 億ドル(約 3 兆円)まで拡大するとも見られています(※2)。

「3D レンダリングパワープール」によって、必要なときに必要な演算力をクラウド経由で活用することでユーザーは処理時間と初期投資を大幅に削減することが可能となります。

同時に、3D レンダリングに必要な演算力が高度化しているため、処理に必要な演算機器類のコストの高騰が見込まれますが、「3D レンダリングパワープール」により、ユーザーは利用実績に応じた料金の支払いが可能となり、ベンダーは、SaaS (Software as a Service) 型のビジネスモデルを構築することが可能になります。世界中からカンタンにアクセスでき、ハードレスでクオリティの高い映

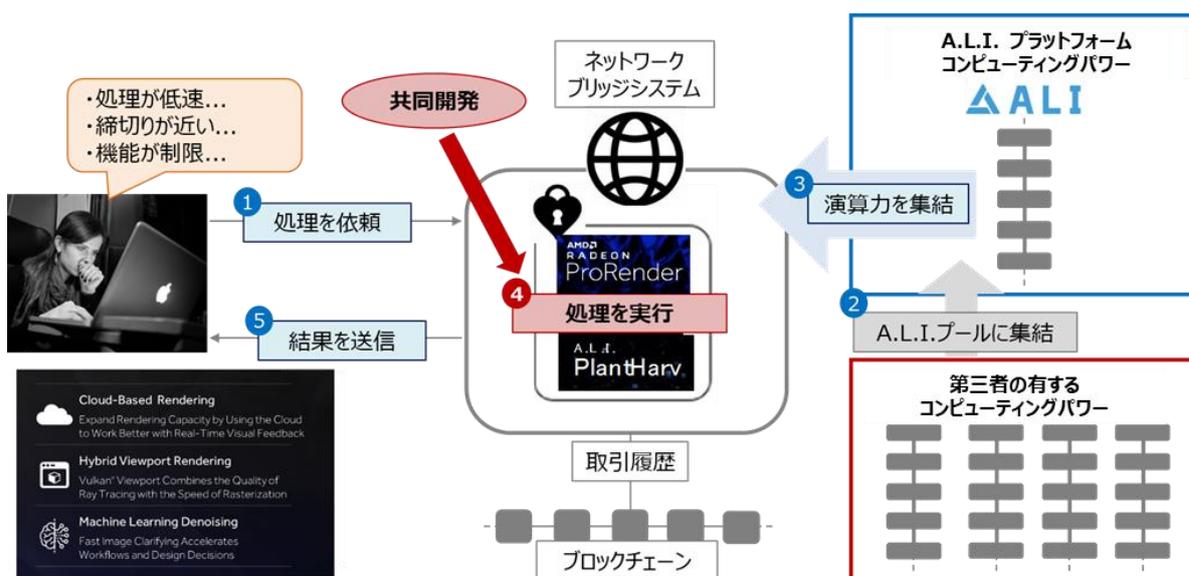
像プラットフォームの構築を実現すると共に大規模な映画など映像コンテンツに関しては、製作期間と費用の大幅圧縮に大きく貢献することが期待されます。

なお、AMD のブロックチェーンテクノロジー・プロダクトマネジメントディレクターを務めるヨーク・ロスコヴェツ氏は、次のように述べています。

「A.L.I.と共同で、新規や既存のお客様に、パワフルな3D レンダリング機能を提供するために、ブロックチェーン技術を活用することを大変素晴らしく感じています。我々が提供する統合ソリューションは、お客様が容易に、かつ低コストで次世代3D レンダリングに必要な新次元のコンピューティングパワーを利用することに貢献することが期待されます。」

両社は、今後も共同して、ユーザーが 3D レンダリングパワープールを活用し、汎用的に高度な 3D 映像がリーズナブルに創出できる世界の実現を目指してまいります。

< 3D レンダリングパワープールのイメージ >



< 技術領域の概要 >

(※1) 3D レンダリングとは、数値データの演算により、3次元グラフィックスで立体物に色や陰影を付けた画像を生成し表示させる技術をいいます。

(※2) 3D レンダリングソフトウェア市場、3D アニメーション市場、VR/AR 市場等から A.L.I. 試算

< A.L.I.の概要 >

A.L.I.は、世界初の実用型ホバーバイクの販売を 2020 年に目指すエアーモビリティ事業、ブロックチェーン技術を活用したプロダクト事業、ドローン関連商品の開発事業、技術コンサルティング

事業などを展開しています。

A.L.I.は、今後も、既存の発想に捉われず、ドローン、ブロックチェーン、AI等のテクノロジーを活用したプロダクトを開発してまいります。現在この自律分散処理技術をディープラーニング学習フェーズ、ゲームプラットフォームに早期に展開するために新たなイノベーションを起こし続けてまいります。

URL:<https://ali.jp/>

〔お問い合わせ先〕 E-mail:info@ali.jp (広報部)